

# 取扱説明書(保証書)

# 電波デジタル クロック

取説番号：HT-021RC-A

このたびは弊社商品をお買い上げいただき、  
ありがとうございました。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、  
正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。  
なお、この取扱説明書はお手元に保存し、  
必要に応じてご覧ください。

## 保証書

製品型番	HT-021RC-A
お買い上げ日	※保証期間はお買い上げ日より1年間です。
お客様氏名	
お客様住所	
ご連絡先電話番号	
販売店	

お客様専用ダイヤル

042-703-8310

土日祝日を除く  
平日10:00~12:00・13:00~17:00

〒252-0134  
神奈川県相模原市緑区下九沢1638-1

発売元 **保土ヶ谷電子販売株式会社**

## 製品仕様

受信電波	40kHz/60kHz自動切替式
自動受信回数	1日最大5回(AM:00、2:00、3:00、4:00、5:00) ※午前3時の時点で一旦受信を成功すると、翌日の受信時刻まで受信しない
時間精度	平均月差約±30秒以内(電波受信による時刻修正を行わない場合)
使用温度範囲	-10℃~+50℃
温度計表示範囲	-10℃~+50℃ (-10℃より低温の場合、LL.Lを表示、50℃を超える場合、HH.Hを表示)
温度計精度	±3℃
湿度計表示範囲	10%~99% (10%未満の場合、LLを表示、99%を超える場合、HHを表示)
湿度計精度	±8%
アラーム精度	セット時刻に対し±0分以内
アラーム音	電子音
使用電池	単3乾電池3本(アルカリ電池推奨)
電池寿命	約1年(アルカリ電池推奨) ※電池寿命はライトの使用時間によって異なります。

- セット内容  
時計本体、取扱説明書/保証書 ※モニター電池付属

## 保証・アフターサービス

- この製品はメーカー保証です。保証の内容については下記をよくご覧ください。本製品の保証ならびにアフターサービスは、日本国内においてのみ有効です。海外での保証・アフターサービスは行っておりません。
- 保証期間中、保証規定に基づいた修理品はお買い上げ店がご預かりし、メーカーが無償で修理致します。必ず販売店名捺印の保証書を添えて修理をご依頼ください。
- 保証期間中でも無償修理の対象とならない修理品、および保証期間終了後の修理品は、ご希望により有償で修理を承ります。
- 修理可能な期間は、修理内容により異なります。また、修理が可能な場合でも規定の精度にならない場合があります。お買い上げ店とよくご相談の上、修理をご依頼ください。
- 修理の際、部品・その他すべての付属品は、一部代替部品を使用させていただきますのでご了承ください。
- 保証期間外もしくは保証の対象とならない修理の際は、本体の修理代金の他に、お買い上げ店と修理窓口との間の往復運賃・諸掛り費用をお客様にてご負担願います。修理代金が標準小売価格を上回る場合がありますので、お買い上げ店とよくご相談の上、修理をご依頼ください。
- 保証期間中、終了後も、修理品はお客様がお買い上げ店にお持ち込み願います。修理を依頼される際は、お買い上げ店にご相談ください。
- 次のような場合には、保証期間内でも有償修理となりますのでご了承ください。

- 本保証書の提示がない場合。
- 本保証書に販売店およびお買い上げ日の記入が無い場合。または、文字を書き換えられた場合。
- 誤ったご使用、不注意、不当な修理・改造、火災、天災地変による故障や損傷。
- 使用中に生じる外観上の変化(フレーム・ガラス・その他付属品のキズや変色等)

## 安全上のご注意 ※必ずお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

### 絵表示の例

- ⓪・・・してはいけない「禁止」の行為を示す表示です。
- ❶・・・必ず実行していただく「強制」を示す表示です。

## 警告

※この表示と異なる誤った扱いをすると、  
死亡又は重傷などを負う可能性が想定される内容です。

### 袋をかぶって遊ばないでください

製品本体が入っていた袋はお子様がかぶらないように手の届かない所に保管または破棄してください。窒息の原因となります。

### 電池の取り扱いについて

- 電池は分解、加熱、火の中に入れてたりしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。
- 電池は幼児の手の届かない所に保管してください。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師にご相談ください。
- 電池が液漏れした場合は、液に触れないでください。万一、電池から漏れた液が皮膚や衣服に付着した場合は、ケガの恐れがあるので、すぐに水で洗い流し、目に入ったときには失明などの恐れがあるので、すぐにきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けてください。

## 注意

※この表示と異なる誤った扱いをすると、  
傷を負う可能性又は物的損害の発生する可能性が想定される内容です。

### 分解したり改造をしないでください

火災、感電、ケガの原因となります。

### 設置場所について

- 温度が50℃以上になる所
- 多量の油分や薬品等による(長時間直射日光が当たる所 揮発性物質やガスが発生する所 暖房器具等の熱風や火気に近い所など)
- 不安定な所
- 温度が-9.9℃以下になる所
- 屋外
- 静電気が発生する所
- ほこりや浴室などの湿気が多い所

### 本体取り扱い・保管について

落としたり、強くぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。

保管する際は、幼児の手の届かない所に保管してください。

本製品は医療用・業務用ではありません。日常生活での室内の温度・湿度を測定する目的でご使用ください。

商取引や、湿度を公に証明する場合には使用しないでください。

温度の誤差等による二次的な損害等に対して、弊社は一切の責任を負えないことをご了承ください。

### 電池の取り扱いについて

- 電池を誤使用すると液漏れ、発熱、破損の恐れがあります。
- +、- (プラス、マイナス) を逆さに入れないでください。
- 新しい電池と使用した電池や種類の異なる電池と一緒に使用しないでください。

電池の着脱を長く伸ばした爪で行なうと、思わぬケガをおこす恐れがありますので、長く伸ばした爪での着脱はおやめください。

時計を使わない時は電池を外してください。電池を入れたままにしておきますと、電池の液が漏れて時計やその周辺を傷めたり人に危害を与える場合があります。

電池交換時は、すべて新しい電池を使ってください。電池から液が漏れていないかを念のためご確認ください。

製品仕様の電池寿命を経過した場合は、時計がまだ動いていてもすべて指定の新しい電池と交換してください。同一の電池を長期間ご使用になりますと、電池の液が漏れて電極やその周辺が腐食することがあります。

オキシライド電池、二次電池(充電式電池)は、時計のような低電圧を連続的に使用する製品で使用した場合、アルカリ電池に比べて電池寿命が短くなる、適正に動作しないなどの不具合が生じる恐れがありますので使用しないでください。

- この取扱説明書の内容は予告なしに変換することがあります。
- 印刷による制限のためこの取扱説明書の図が実際の表示と異なることがあります。
- この製品によって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対しても当社は責任を負いません。
- この取扱説明書を発売元の許可無くして変更・複製することを禁じます。

## こんなときには

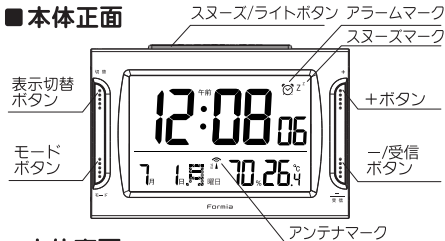
- 電池を入れ、秒表示がカウントを始めたものの、10分以上たっても正しい時刻を表示しないとき
  - 電波受信の状態が不調です。別の位置に移動するか(できれば窓の近くで表示部又は、表面を送信所方向に向ける)、考えられる障害物(テレビ・家電機器など)から離れた場所(約2m位)で、電池を約1分間はずした後、再セットして一昼夜様子を見てください。
  - ※送信所は「電波時計について」をご確認ください。
- 時刻表示がキャッチし、液晶表示が正常な動きをしているにもかかわらず、現時刻と違った時刻を表示しているとき
  - 雷雨等の自然現象や、その他の電波障害により誤った電波信号をキャッチする場合があります。場所を変え、強制受信させてください。
  - ※電池電圧が低下している可能性があります。
- この時計を海外で使用するとき
  - 標準時刻電波は、国によって周波数、時刻信号の内容が異なりますので、電波時計としては使用できません。
- 時刻が表示されない、薄く表示されている、表示が異常なとき
  - 電池の(+)(-)が間違えてセットされている場合があります。再度ご確認ください。
  - 電池電圧が低下している可能性があります。
- 受信環境の良い場所が見つからず、すぐに時計を使用したいとき(受信をさせてもアンテナマークが点灯しないとき)
  - 通常表示のときに、「モード」ボタンを長押しすると「手動時刻セット」モードとなりますので、手動で時刻を合わせてから、受信環境が良いと思われる場所に置いてください。自動電波受信機能によって1日最大5回受信を行います。受信環境がよくなれば、標準時刻電波を受信して正しい時刻が表示されます。
  - ※受信環境は時刻、周辺の状況、天候により変化します。
- 他の温湿度計と比べ、温度・湿度がずれるとき
  - センサーの位置によって、温度・湿度がずれる可能性があります。特に直射日光やエアコン等の風が直接当たる場所ですと、正確な数値を検出できない場合があります。

## 商品の特長

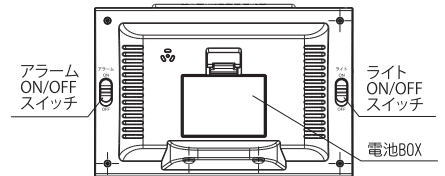
- 電波時計（12/24時間制）
- 光センサー式自動点灯機能
- アラーム（スヌーズ機能付）
- カレンダー
- 温湿度計
- 表示切替機能（時計と温湿度計）
- バックライト

## 各部の名称

### ■本体正面



### ■本体裏面



電池カバーを開けた図



※電池の(+)(-)を間違えないように注意してください。

## ご使用方法とご注意

### ■時計を設定する

#### 電池を入れます。

- ①電池BOXの表示に従い、電池の(+)(-)方向を間違えないように(-)側から完全にはめ込んでください。

#### 注意

- (+)(-)を逆に入れますと本製品は動きません。又、故障の原因になります。

- ②電源が入ると全画面表示され、同時にバックライトが数秒間点灯し、電子音が鳴った後、初期受信を開始します。

※受信中は、電波マークが点滅し、受信している周波数(40または60)が表示されます。

- ③受信に成功すると電波マークが点滅から常時表示に変わり、同時に受信した現在時刻の“時・分・秒”“月・日・曜日”が表示されます。

※受信開始から受信完了まで、最長で約10分かかります。※電波受信後、年、月、日、時、分の設定が手動で変更された場合、または受信に失敗した場合は、電波マークは自動的に消えます。

※電波受信中は、「-/受信」ボタンと「スヌーズ/ライト」ボタン以外のボタンは無効となります。

※受信を中止させる場合は、受信中に「-/受信」ボタンを1回押すと、現在受信中ではないもう一つの周波数に切り替えることができます。続けてもう1回「-/受信」ボタンを押すと、受信を強制的に終了させます。

### ■自動電波受信機能

自動電波受信とは、あらかじめプログラムされている時刻になると、自動的に受信動作を行い、自動で時刻を修正することを言います。この時計で1日最大5回(AM1:00、2:00、3:00、4:00、5:00)行います。※AM3:00の時点で一旦受信成功すると翌日の受信時刻まで受信しません。

### ■自動電波受信以外で受信させる

任意に電波受信させる機能です。通常時間(または温湿度)表示モードで「-/受信」ボタンを長押しすると、強制受信を始めます。※受信を中止させる場合は、受信中にもう一度「-/受信」ボタンを押してください。※電波受信中は、「-/受信」ボタンと「スヌーズ/ライト」ボタン以外のボタンは無効となります。

### ■手動で任意の時間を設定する

- ①通常時間(または温湿度)表示モードで「モード」ボタンを長押ししてください。
- ②12/24時間制の設定をします。「+」または「-/受信」ボタンで「12Hr」または「24Hr」を選び、「モード」ボタンを押してください。
- ③“時”が点滅します。「+」または「-/受信」ボタンで“時”をセットし、「モード」ボタンを押してください。
- ④“分”が点滅します。「+」または「-/受信」ボタンで“分”をセットし、「モード」ボタンを押してください。
- ⑤“年”が点滅します。「+」または「-/受信」ボタンで“年”をセットし、「モード」ボタンを押してください。
- ⑥“月”が点滅します。「+」または「-/受信」ボタンで“月”をセットし、「モード」ボタンを押してください。
- ⑦“日”が点滅します。「+」または「-/受信」ボタンで“日”をセットし、「モード」ボタンを押すと、時間とカレンダーの設定は終了となります。

※設定時に「+」ボタンを1回押すと設定値が1ずつ増加し、2秒以上長押しすると早送りができます。

※設定時に「-/受信」ボタンを1回押すと設定値が1ずつ減少し、2秒以上長押しすると早戻しができます。

※曜日表示は設定された日にちによって自動的に変更されます。

※時刻設定時に自動的に秒はリセットされます。

※約20秒ボタン操作が無い場合、設定モードは自動的に終了し、設定値が保存されます。

### ■アラームを設定する

- ①通常時間(または温湿度)表示モードで「モード」ボタンを1回押し、アラーム表示モードにします。(アラーム表示モード:「AL」が表示されます。)
- ②アラーム表示モードで「モード」ボタンを長押しします。アラーム時刻の“時”が点滅します。「+」または「-/受信」ボタンで“時”をセットし、「モード」ボタンを押してください。
- ③“分”が点滅します。「+」または「-/受信」ボタンで“分”をセットし、「モード」ボタンを押すと、アラーム時刻の設定は終了となります。

※設定時に「+」ボタンを1回押すと設定値が1ずつ増加し2秒以上長押しすると早送りができます。

※設定時に「-」ボタンを1回押すと設定値が1ずつ減少し2秒以上長押しすると早戻しができます。

※約20秒間ボタン操作が無い場合、設定モードは自動的に終了し、設定値が保存されます。

### ■アラームのON/OFFを設定する

- 「アラームON/OFF」スイッチでアラームのONとOFFを設定できます。
- ※アラームONの場合、アラームマークが表示されます。

### ■スヌーズ機能について

- ①アラームが鳴っている間に「スヌーズ/ライト」ボタンを押すと、アラームが一時的に止まり、約5分後に再び鳴り出します。
- ※スヌーズ起動中は、スヌーズマークが点滅表示されます。
- ②スヌーズを解除する場合は、「スヌーズ/ライト」ボタン以外のボタンを押すと、画面上のスヌーズマークが消え、スヌーズ機能は停止します。
- ※アラームマークが液晶画面上に表示されている場合、翌日同時刻にアラームが鳴ります。
- ※アラームを完全に止める場合、「アラームON/OFF」ボタンをOFFにして、液晶画面上のアラームマークを消灯させること、アラームは再び鳴ることはありません。
- ※アラームが鳴り始めてから2分間ボタンを押さないことアラームは自動的に止まります。その場合でも翌日の同時刻にアラームは再度鳴り出します。

### ■温湿度計について

- 温度が-10℃より低温の場合は、LL.Lと表示され、50℃を超える場合は、HH.Hと表示されます。
- 湿度が10%未満の場合は、LLと表示され、99%を超える場合は、HHと表示されます。

### ■表示切替機能について

- 「表示切替」ボタンを押すと、時間と温湿度の表示位置が切り替わります。

### ■光センサー式自動点灯について

- 「ライトON/OFF」スイッチをON(上側)に設定すると、光センサーが作動し、暗いところでライトが自動点灯します。本機能をOFFにしたい場合は、自動点灯ON/OFFスイッチをOFF(下側)に設定してください。
- ※ライトの使用時間によって電池寿命が異なります。

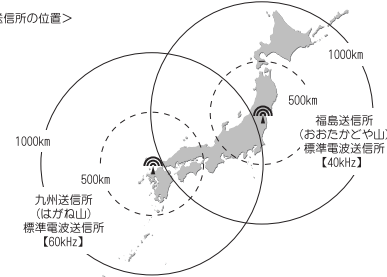
### ■バックライトについて

- 本体上部の「スヌーズ/ライト」ボタンを押すと、液晶画面のバックライトが約10秒間点灯します。

## 電波時計について

電波時計とは、正確な「日本標準時」をのせた標準電波を受信して正確な時刻を表示する時計です。標準電波は独立行政法人情報通信研究機構が運用しており、福島県の「おたかどや山(40kHz)」と、福岡県と佐賀県の県境の「はがね山(60kHz)」の2か所から送信されています。これらの電波は条件の良い時は発信所から1,000~1,200km離れた距離でも受信可能とされ、ほぼ日本全国をカバーしています。ただし、受信範囲内であっても天候・地形・建物・時間帯・置き場所・時計の向きなどの影響で受信できない場合がございます。その場合はクォーツ時計として製品仕様に記載された精度で作動します。

<送信所の位置>



標準電波・電波送信に関する詳しい情報はこちらのホームページをご覧ください。  
独立行政法人情報通信研究機構 <http://www.nict.go.jp/>  
日本標準時プロジェクト <http://jijy.nict.go.jp/>  
※送信設備のメンテナンスにより電波が停波される場合がございます。  
※上記のURLは予告なく変更される場合があります。

## 使用場所について

本製品は、テレビやラジオと同様に電波を受信するものです。ご使用の際は出来るだけ、電波を受けやすい状態などにおいてください。次のような環境条件では正確に受信できないことがあります。

- ビルの中、ビルの谷間、地下。
- 高圧線、テレビ塔、電車の架線の近く。
- テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリ等の家電製品やOA機器の近く。
- 工事現場、空港や軍事基地の近く、交通量の多い所など、電波障害の起る所。
- 乗り物の中(自動車、電車、飛行機など)
- その他電波ノイズを発生させるものの近く。
- スチール机等の金属製の家具の上や近く。

